

〈令和5年3月24日現在の推薦・応募状況一覧〉

農地利用最適化推進委員(団体推薦) 推薦を受けた者の数(22名)

番号	推薦を受ける者(被推薦者)								推薦者					農業委員への推薦の有	
	氏名	性別	年齢	職業	区域	経歴	農業経営の状況		組織の名称	代表者 又は管理者	活動の主たる目的	構成 員の 人数	構成員の資格 等		推薦する理由
							営農類型	耕作面積							
1	加藤 節雄	男	70	農業	広瀬	H17.3 安来市役所退職 H17.4 国立研究開発法人 森林整備センター 指導員(公団造林) R4.3 同上 退任	水稲 露地野菜	田 66a 畑 42a 計108a	農事組合法人 はたちばら	代表理事 富田 隆	この組合は、組合員の 農業生産についての 協業を図ることにより その生産性を向上させ、 組合員の共同利益を 増進することを目的とする。	6	この組合の地区 内に住所を有する 農民	広瀬町の農林業に良く精通しており、特に広瀬 地区の農業の実態を把握している。また、農協 総代、農業共済の損害評価委員もしており、農 業情勢も詳しく適任者である。	無
2	遠藤 志朗	男	67	農業	安田	H29.8～ 安来市農地利用最適化推進委員(1 期目) R2.8～安来市農地利用最適化推進委員(2期 目)	水稲	田68a 畑 7a 計75a	安来市農政会 議伯太支部	会長 秋間 近夫	食と緑・水と土を守り、 農業・農村の健全な発 展と安心して暮らせる 社会づくりを目指す。	263	伯太地区の農業 者	農地利用最適化推進委員として2期の実績があり、 農地利用の取組相談や農地の荒廃や遊休 農地の発生防止に取組み、地区の農業者の信 頼もある。地区の推進委員として適任であると認 め、推薦します。	無
3	小松原 政夫	男	60	造園業	安田	R2.8～安来市農地利用最適化推進委員(1期 目)	水稲	田63a 畑13a 計76a	安来市農政会 議伯太支部	会長 秋間 近夫	食と緑・水と土を守り、 農業・農村の健全な発 展と安心して暮らせる 社会づくりを目指す。	263	伯太地区の農業 者	農地利用最適化推進委員として1期の実績があり、 農地の集積・集約化に努めながら取組んでお り地区の農業者からの信頼も厚く、農地利用最 適化推進委員として適任であると認め、推薦い たします。	無
4	山本 法男	男	75	農業	赤屋	R2.8～安来市農地利用最適化推進委員(1期 目)	水稲	田215a 畑 42a 計257a	安来市農政会 議伯太支部	会長 秋間 近夫	食と緑・水と土を守り、 農業・農村の健全な発 展と安心して暮らせる 社会づくりを目指す。	263	伯太地区の農業 者	地域の担い手として農産物の生産と農地利用最 適化推進委員として1期の経験があり、農地利用 の集積、集約化に努めながら取組んでいる。地 区の農業者からの信頼も厚く、推進委員として適 任であると認め、推薦いたします。	無

〈令和5年3月24日現在の推薦・応募状況一覧〉

農地利用最適化推進委員(団体推薦) 推薦を受けた者の数(22名)

番号	推薦を受ける者(被推薦者)							推薦者						農業委員への推薦の有	
	氏名	性別	年齢	職業	区域	経歴	農業経営の状況		組織の名称	代表者 又は管理者	活動の主たる目的	構成 員の 人数	構成員の資格 等		推薦する理由
							営農類型	耕作面積							
5	大塚 久治	男	62	会社員	赤屋	H2.4～上十年畑下組自治会農協係、共済・農政会議 H21.4～上十年畑連合自治会 会計 H22.4～中山間地直接支払制度(下組)会計 H31.4～常盤神社氏子総代会 会計 H15.4～赤屋小学校 PTA会長 H18.4～伯太中学校 PTA会長	水稲 露地野菜 果樹	田74a 畑23a 計97a	安来市農政会議伯太支部	会長 秋間 近夫	食と緑・水と土を守り、農業・農村の健全な発展と安心して暮らせる社会づくりを目指す。	263	伯太地区の農業者	高齢化等による農地利用への取組相談等、農地の荒廃や遊休農地の発生防止に取組み、地区の農業者の信頼もある。地区の推進委員として適任であると認め、推薦いたします。	無
6	神庭 良和	男	68	農業他	赤屋	S53.4～H28.3 日立メタルプレジジョン退社 S57～現在 安来市消防団副団長 H21～H25 東部共済赤屋地区赤屋下担当委員 H28～現在 赤屋下自治会長	水稲	田22a 畑 3a 計25a	安来市農政会議伯太支部	会長 秋間 近夫	食と緑・水と土を守り、農業・農村の健全な発展と安心して暮らせる社会づくりを目指す。	263	伯太地区の農業者	地域の活動に積極的に取組んでおり、地域の方の信頼も厚い。小規模ではあるが、農業も営んでおり、農業者の高齢化、耕作放棄地の発生防止等への取組意欲もあり、推進委員として適任であると認め、推薦いたします。	無
7	細田 幸宏	男	67	農業	井尻	H2 粟倉水利組合長 H12 中山間地域等直接支払与市集落代表 H28 JAやすぎ地区本部運営委員 H29.8～ 農地利用最適化推進委員	水稲	田198a 畑 26a 計224a	安来市農政会議伯太支部	会長 秋間 近夫	食と緑・水と土を守り、農業・農村の健全な発展と安心して暮らせる社会づくりを目指す。	263	伯太地区の農業者	農地利用最適化推進委員として2期の経験があり、農地利用への取組み相談、農地の荒廃や遊休農地の発生防止に取組み地区の農業者からの信頼も厚く、推進委員として適任であると認め推薦いたします。	無
8	秋間 千枝子	女	74	農業	井尻	H26.8～H29.7 安来市農業委員 H29.8～ 農地利用最適化推進委員	水稲 その他	田263a 畑 16a 計279a	安来市農政会議伯太支部	会長 秋間 近夫	食と緑・水と土を守り、農業・農村の健全な発展と安心して暮らせる社会づくりを目指す。	263	伯太地区の農業者	農業委員として1期、推進委員として2期の経験があり、女性の視点から農業の諸課題に取り組み、他の委員とも連携よく活動を行っている。地区の推進委員として適任であると認め、推薦いたします。	無

〈令和5年3月24日現在の推薦・応募状況一覧〉

農地利用最適化推進委員(団体推薦) 推薦を受けた者の数(22名)

番号	推薦を受ける者(被推薦者)							推薦者						農業委員への推薦の有	
	氏名	性別	年齢	職業	区域	経歴	農業経営の状況		組織の名称	代表者 又は管理者	活動の主たる目的	構成 員の 人数	構成員の資格 等		推薦する理由
							営農類型	耕作面積							
9	鶴田 晴久	男	66	農業	母里	S57.4 出雲造機(株)入社 H30.5 出雲造機(株)退職 H29.4～R2.3 蛇喰圃場整備組合役員 R2.8～農地利用最適化推進委員	水稲 露地野菜	田256a 畑 1a 計257a	安来市農政会 議伯太支部	会長 秋間 近夫	食と緑・水と土を守り、 農業・農村の健全な発 展と安心して暮らせる 社会づくりを目指す。	263	伯太地区の農業 者	推進委員として1期の経験があり、地域の担い手 として農産物の生産と農地利用の集積、集約化 に努めながら取り組んでおり、地区の農業者から の信頼も厚く、推進委員として適任であると認 め、推薦いたします。	無
10	西村 和代	女	67	農業	母里	S59.11 (株)トリーカ入社 H13.3 (株)トリーカ退社 R3.4～JA女性部安来地区伯太支部役員	水稲 露地野菜	田136a 畑3a 計139a	安来市農政会 議伯太支部	会長 秋間 近夫	食と緑・水と土を守り、 農業・農村の健全な発 展と安心して暮らせる 社会づくりを目指す。	263	伯太地区の農業 者	地域の活動に積極的に取り組んでおり、農家とし て農産物の生産も行っている。農地の荒廃や遊 休農地の発生を危惧しており、女性の立場から 農業の諸課題に取り組んでいる。推進委員として 適任であると認め、推薦いたします。	無
11	岩田 理詞	男	66	農業	山佐	S55.4～H1.3 社会福祉法人広瀬町社会福祉 協議会 H1.4～H16.9 広瀬町役場 H16.10～H29.3 安来市役所(合併により) H29.4～H30.3 安来市再任用 H30.4～R2.3 社会福祉法人太陽とみどりの里 H2.4～現在 農業従事	水稲	田147a 畑 3a 計150a	山佐地区自治 協議会	会長 岩田 理詞	本会は山佐地域内の 住民相互の連絡調整 や美化・清掃等を行 い、地域的な共同活 動を実施することによ り、良好な地域社会の 維持及び形成に資す ることを目的とする。	12	山佐地区内自治 会会長	農地利用最適化推進委員として1期の実績があ り、耕作放棄地の発生防止等に取り組むなど職 務に忠実であり、地区の農業者からの信頼も厚 く、農地利用最適化推進委員として適任であると 認め、推薦します。	無
12	祖田 博史	男	67	農業	比田	R60.4～H8.3 農業と建築大工を兼務 水稲63a 耕作 H8.4～株式会社ミヨシ産業入社 H14.8～株式会社ミヨシ産業代表取締役就任 R3.6 退職 R3.6～現在 農業に従事	水稲	田115a 畑 13a 計128a	比田地区自治 会長協議会	会長 須貝 直美	比田地区における自 治会長相互の連絡調 整を図り、業務の円滑 な執行を図る。	18	各集落の自治会 長	農業に一生懸命取り組んでおられ、農地利用最 適化推進委員にふさわしいと思い、推薦します。	無

〈令和5年3月24日現在の推薦・応募状況一覧〉

農地利用最適化推進委員(団体推薦) 推薦を受けた者の数(22名)

番号	推薦を受ける者(被推薦者)							推薦者						農業委員への推薦の有	
	氏名	性別	年齢	職業	区域	経歴	農業経営の状況		組織の名称	代表者 又は管理者	活動の主たる目的	構成 員の 人数	構成員の資格 等		推薦する理由
							営農類型	耕作面積							
13	永塚 精治	男	72	農業	飯梨	R2.8～安来市農地利用最適化推進委員	水稲	田 102a 畑 14a 計106a	一般社団法人 ホームタウンい いなし	代表理事 田中 明美	農地利用の最適化と 担い手の確保育成	11	社員	現在農地利用最適化推進委員としてやっても らっており、継続してもらいたい。	無
14	竹内 健三	男	67	会社員 農業 農事組合法人 理事	宇賀 荘	S56.4～H28.3 島根県庁勤務 H28.4～現在 コンサルタント会社入社 H29.4～現在 少年補導委員 R1.12～現在 民生委員 R5.3～現在 農事組合法人ファーム宇賀荘理 事	水稲 大豆	田 8a 畑27a 計35a	宇賀荘農政会 議	委員長 小林 正	食と緑と水と土を守り、 農業・農村の健全な発 展と安心して暮らせる 社会づくりをめざす。 確かで信頼できる政 治を求め、食料・農 業・農村政策の実現を めざす。	239	宇賀荘地区の農 業者	宇賀荘地区で農業に従事し、令和元年12月か ら民生委員を勤められ、地域住民の社会福祉の 増進に努められています。また、令和5年3月より 農事組合法人ファーム宇賀荘で理事を務められ 宇賀荘地区の農業発展に尽力していただける方 であることから、農地利用最適化推進委員に推 薦いたします。	無
15	原田 敦男	男	64	農業・会社員	大塚	H18.11～現在 大塚地区基盤整備推進協議会 工事委員 R3.3～現在 農事組合法人おおつか営農組合 理事	水稲	田16a 畑11a 計27a	農事組合法人 おおつか営農 組合	代表理事組合 長 杉原 建	組合員の農業生産に ついで協業を図ること により、その生産性 を向上させ、組合員の 共同利益を増進する。	220	大塚地区農地を 有する者、組合活 動に従事する者。	原田敦男氏は兼業農家として農業に携わり、圃 場整備を契機に大塚地区基盤整備推進協議会 の地区工事委員、農事組合法人おおつか営農 組合設立時から支部長を努め、令和3年か らは理事として貢献されています。大塚地区の農 地の状況もよく理解されています。以上のこと から農地利用最適化推進委員に推薦いたしま す。	無
16	藤原 雅治	男	69	会社員	比田	R2.2 出雲造機(株)退社 R2.2～現在 石原精工(株)入社 R2.8～ 安来市農地利用最適化推進委員1期	水稲 露地野菜	田 99a 畑 10a 計109a	比田地区自治 会長協議会	会長 須貝 直美	比田地区における自 治会長相互の連絡調 整を図り、業務の円滑 な執行をはかろう。	18	各集落の自治会 長	農業に一生懸命取り組んでおられ、農地利用最 適化推進委員にふさわしいと思い推薦した。	無

〈令和5年3月24日現在の推薦・応募状況一覧〉

農地利用最適化推進委員(団体推薦) 推薦を受けた者の数(22名)

番号	推薦を受ける者(被推薦者)								推薦者					農業委員への推薦の有	
	氏名	性別	年齢	職業	区域	経歴	農業経営の状況		組織の名称	代表者 又は管理者	活動の主たる目的	構成 員の人 数	構成員の資格 等		推薦する理由
							営農類型	耕作面積							
17	湯浅 英司	男	55	会社員 農業	宇賀 荘	H17.4～H29.7 安来市農業委員会 補助員・ 協力員 H27.4～現在 宇賀荘第三地区整備推進協 議会 工事委員 H29.8～現在 農地利用最適化推進委員	水稻	田23a 畑22a 計45a	宇賀荘農政会 議	委員長 小林 正	食と緑と水と土を守り、 農業・農村の健全な発 展と安心して暮らせる 社会づくりをめざす。 確かで信頼できる政 治を求め食料・農業・ 農村政策の実現をめ ざす。	239	宇賀荘地区の農 業者をもって会員 とする	湯浅英司さんは、安来市農地利用最適化推進 委員として2期務められ、農業従事者をはじめ地 区の皆さんの信頼は厚いものがあります。宇賀 荘第三地区整備推進協議会工事委員としても務 められ、経験を活かし今後の地区の農業の発展 に尽力していただける方であることから農地利用 最適化推進委員に推薦いたします。	無
18	廣江 繁樹	男	69	農業	飯梨	H29.1.22～ 農事組合法人 うえだ 監事 R2.4.1～R5.3.31 安来市農業委員会協力員	水稻	田75a 計75a	農事組合法人 うえだ	代表理事 岡田 治美	組員の農業生産に ついで協業を図るこ とにより、その生産性 を向上させ、組員の 共同利益を増進する ことを目的とする。	60	農業を営む個人 であって、その住 所またはその経営 に係る土地もしくは 施設がこの組合 の地区内にあるも の。	農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を 持ち、担当区域内において、推進委員も所掌事 務に属する事項に関し職務を適切に行うことが できる。	無
19	小川 聡	男	70	農業	能義	H18.4～H20.4 農業委員協力員 H19.1～R2.1 利弘町営農組組合長 H19.4～H27.3 利弘町保全の会副会長 H20.8～H29.7 安来市農業委員(農地委員、 担い手委員、運営委員) H27.9～ 能義第2地区保全の会副会長 H29.8～現在 農地利用最適化推進委員	水稻 露地野菜	田189a 畑 29a 計218a	能義地区自治 会会長	会長 吹野 貴博	能義地区の自治会活 動の推進、調整、統率 を主とし、その他の教 育、文化、福祉、ス ポーツ、産業振興等 の活動を行う。団体と 連携・協力を行うこと により、明るく豊かな地 域づくりに貢献するこ とを目的としている。	9	能義地区(矢田 町、能義町、実松 町、飯生町、利弘 町、沢町、赤崎 町、月坂町、山辺 町)の各自治会長	農地利用の集積・集約化の推進に向けて、これ まで蓄積してきた知識・経験が十分にを活かせ、 地域農業の活性化に貢献できるものと考え。 以上により推薦する。	無
20	山本 朝来	男	75	農業	能義	H26.8～H29.7 安来市農業委員 H29.8～ 農地利用最適化推進委員	水稻	田90a 計90a	能義地区自治 会会長	会長 吹野 貴博	能義地区の自治会活 動の推進、調整、統率 を主とし、その他の教 育文化、福祉、スポ ーツ、産業振興等の活 動を行う。団体と連 携・協力を行うことよ り、明るく豊かな地 域づくりに貢献するこ とを目的としている。	9	能義地区(矢田 町、能義町、実松 町、飯生町、利弘 町、沢町、赤崎 町、月坂町、山辺 町)の各自治会長	職務に精通されている方であるため。	無

<令和5年3月24日現在の推薦・応募状況一覧>

農地利用最適化推進委員(団体推薦) 推薦を受けた者の数(22名)

番号	推薦を受ける者(被推薦者)							推薦者						農業委員への推薦の有	
	氏名	性別	年齢	職業	区域	経歴	農業経営の状況		組織の名称	代表者 又は管理者	活動の主たる目的	構成 員の 人数	構成員の資格 等		推薦する理由
							営農類型	耕作面積							
21	大森 政志	男	73	農業	安来	R1.6 安来農民組員 R2.6～現在 安来農民組合代議員	水稻	田 16a 計16a	安来農民組合	委員長 野坂 悦由	農業・農村の健全な発展と安心して暮らせる社会づくり。 食糧・農業・農村政策の実現をめざす。 内外組織と広く連携し、公正・平等な社会の実現をめざす。	120	組合の綱領に賛同して加入した個人をもって組員とする。	農業に対する見識も深く、地区の農業者から信頼も厚い。農地利用最適化推進委員として適任であると認め推薦いたします。	無
22	伊藤 聡彦	男	66	農業	山佐	H26.8～ 安来市農業委員 H29.8～ 農地利用最適化推進委員 R2.8～ 農地利用最適化推進委員	水稻 露地野菜	田 89a 畑 11a 計100a	奥田原自治協議会	会長 戸谷 豪良	本会は、奥田原地区全般に関する事業及び諸課題に対処するための決議を行う会として定め、さらに各種団体と連携を行うことにより、民主的にして明朗なる地域社会を創ることを目的とする。	65	奥田原地区在住の全戸	農業委員、農地利用最適化推進委員の経験に加え、中山間地域等直接支払制度や多面的機能支払交付金事業等の要職にも就いておられるため、農地利用最適化推進委員の職務を適切に行うことができる。	無